



池田小学校 教育目標

やってやれないことはない
今をがんばる 池田っ子



発行 2022 (令和4) 年 5月23日

大田市立池田小学校

〒694-0223 大田市三瓶町池田2242
TEL 83-2642 FAX 83-2414

HP <http://www.iwamigin.jp/school/ikeda/>

川合小学校のみなさんと交流しました

5月10日(火)に川合小学校の全校児童が、池田小学校へ来て交流活動を行いました。今年度最初の交流活動です。池田小学校6年生の交流リーダーを中心として活動を考え、楽しく交流ができました。



子ども同士はあつという間に仲良くなるものです。休憩・業間は自由遊びにして校庭で遊べるようにしました。

また、校内オリエンテーリングを実施し、縦割り班でさまざまなポイントをクリアしていく交流ゲームを行いました。

4 活動の流れ (司会・進行 池田小5・6年生)

①はじめの会 9:30~9:40

- ・はじめのあいさつ
- ・校長先生のお話 (池田小 校長先生)
- ・今日の流れ説明

②アイスブレイク 9:40~10:00

- ・じゃんけん列車
- ・班に分かれてパスデーライン → 自己紹介 } 進行 (池田小)

③休憩・業間 10:00~10:20

④校内オリエンテーリング 10:20~11:10

校内オリエンテーリング

- ・川合小の縦割り班を基本とした2校混成の8班で活動する。
- ・川合小教職員は班の動きに付き、活動の記録写真を撮る。
- ・川合小管理職、池田小管理職、教職員は、チェックポイントでの判定・スタンプ担当。

⑤おわりの会 11:10~11:20

- ・感想発表 (各校各学年言えるように当てる)
- ・おわりのあいさつ
- ・校長先生のお話 (川合小 校長先生)

⑥写真撮影 11:20~11:25

この交流活動に刺激をもらった川合小学校の6年生も、池田小学校の子どもたちをぜひ川合小へ呼んで全校活動をやってみたくて意欲を見せているようです。子どもたち同士が刺激し合うことはすごく大切なことだと思います。今後は、2月に池田小が川合小に行く予定にしていますが、子どもたちの気持ちを一番大切にしたいと思っているので、その前にどちらかの学校で交流活動を行うかもしれません。第1回目の子どもの交流活動がうまくでき、よい半日になりました。

川合小の5年生と田植え体験を行いました

これも川合小学校との交流です。川合小と全校での交流と各学年の交流を計画しています。5年生は田植え体験を学年交流として取り上げていました。早速、17日（火）に、あすなろ会館前の田んぼにて「田植えの体験」を行いました。池田校区の地域のみなさんの支援のもと、子どもたちの手で田植えを行いました。経験ある子は手際よく手植えができていました。



初めて経験する子どもたちもいましたが、田土の泥に「キャー」と言いながら懸命に手植えができました。泥にまみれて行う体験はととてもいい機会です。

先人の苦勞を知ることや先人の知恵を学ぶことも必要です。貴重な体験となりました。地域のみなさんにはずいぶん前から準備していただきました。ありがとうございました。この企画にあたって

も、コーディネーターの村田さんにはお世話になりました。ありがとうございました。

池田小・川合小の統合だより NO2

4月20日（水）19：30より閉校実行委員会が行われました。当初、3つのグループ（閉校記念碑、閉校記念誌、閉校記念学習発表会）に分かれて活動を行う予定でしたが、実行委員長から、委員の全員が閉校記念誌作成に関わればよいのではという案がでて、閉校記念誌実行委員長三瓶暁さんを置き、皆さんで作成するようになりました。（閉校記念碑については、実行委員長の方で調整し、閉校記念学習発表会は基本的に学校の学習発表会に一任する形に決まりました。）さらに、4月26日（火）には、実行委員長、副委員長、記念誌実行委員長、副委員長が学校に集まり閉校記念誌の内容について検討を行いました。20日の会で、『池田教育100年史』が発刊されているので、それ以降のところで記念誌をまとめるようにとの意見も出ましたので考慮にいれながら進めさせていただきます。

そして、次回5月24日（火）には、閉校記念誌の割り付けの案を示し、役割分担を決める予定になっています。